



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月9日

上場会社名 株式会社 第三銀行

上場取引所 東証一部・名証一部

コード番号 8529

URL <http://www.daisanbank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 谷川 憲三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 岩間 弘 TEL(0598)23 - 1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期 第1四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	13,247	1.5	2,028	56.8	993	48.2
19年3月期第1四半期	13,053	12.0	1,293	49.3	670	46.9
19年3月期	51,825		6,504		3,647	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	5	40	-	-
19年3月期第1四半期	3	64	-	-
19年3月期	19	83	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	1,724,892	83,566	4.7	454	54
19年3月期第1四半期	1,675,028	75,944	4.4	412	96
19年3月期	1,708,774	85,236	4.9	453	53

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
19年3月期第1四半期	-	
20年3月期第1四半期	-	

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

平成20年3月期中間期及び通期の連結業績予想は、ともに変更ありません。

平成20年3月期の連結業績予想(平成19年5月15日公表)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	23,800	13.3	3,040	4.6	1,705	0.2	9	27
通期	48,500	6.4	6,900	6.1	4,010	10.0	21	81

4. その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息や有価証券の利息配当金収入の増加を主因として、前年同四半期比 1 億 94 百万円増加し 132 億 47 百万円となりました。一方、経常費用は一般貸倒引当金繰入額の減少などから前年同四半期比 5 億 41 百万円減少し、112 億 19 百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期比 7 億 35 百万円増加し 20 億 28 百万円となりました。

また、四半期純利益は、前年同四半期比 3 億 23 百万円増加し、9 億 93 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は 1 兆 7,248 億円となり、前年同四半期に比べ 498 億円増加しました。また、純資産は 835 億円となり、その他有価証券評価差額金の増加などから、前年同四半期に比べ 76 億円増加いたしました。

主要な勘定残高につきましては、預金は、個人預金を中心に前年同四半期に比べ 576 億円増加し、当第 1 四半期末残高は、1 兆 5,720 億円となりました。貸出金につきましては、住宅ローンが増加したことに加え、企業の資金需要に回復の兆しが見られたことから、前年同四半期に比べ 269 億円増加し、当第 1 四半期末残高は、1 兆 366 億円となりました。

有価証券は、前年同四半期に比べ 258 億円増加し、当第 1 四半期末残高は、5,485 億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 5 月 15 日に公表した業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下の通り投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

なお、四半期業績に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

[簡便な手続きの内容]

(貸倒引当金の計上基準)

当四半期末の貸倒引当金は、平成 19 年 6 月末の自己査定結果による債権残高を基準としておりますが、正常先、要注意先にかかる一般貸倒引当金及び破綻懸念先にかかる個別貸倒引当金については、平成 19 年 3 月期において適用した貸倒実績率に基づき計上しております。

(法人税等の計上基準)

当四半期の税金費用については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率を基に算出しており、「法人税、住民税及び事業税」および「法人税等調整額」の合計相当額を「税金費用」として四半期連結損益計算書に表示しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(役員退職慰労引当金)

従来、当行の役員退職慰労金は、支出時に費用計上しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第 42 号平成 19 年 4 月 13 日)が公表されたことに伴い、当第 1 四半期から役員退職慰労引当金として計上しております。これにより、従来の方法に比べ営業経費は 38 百万円増加しているほか、特別損失が 308 百万円増加し、税金等調整前四半期純利益は 347 百万円減少しております。

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正(「所得税法等の一部を改正する法律」(平成 19 年 3 月 30 日法律第 6 号)及び「法人税法施行令の一部を改正する政令」(平成 19 年 3 月 30 日政令第 83 号))に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産の減価償却については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。なお、この変更による経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. (要約)四半期連結財務諸表
 (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末(A)	当四半期末(B)	増 減		(参 考)
	(平成19年3月期 第1四半期末)	(平成20年3月期 第1四半期末)	(B) - (A)		平成19年3月期末 (C)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
現金預け金	38,538	31,724	6,814	17.6	73,665
コールローン及び買入手形	26,000	46,000	20,000	76.9	1,180
商品有価証券	2,579	1,625	954	36.9	1,865
金銭の信託	4,375	4,458	83	1.8	4,140
有価証券	522,680	548,531	25,851	4.9	521,247
貸出金	1,009,763	1,036,683	26,920	2.6	1,047,175
外国為替	1,920	1,932	12	0.6	2,516
その他資産	29,501	27,333	2,168	7.3	31,431
有形固定資産	27,565	27,408	157	0.5	27,480
無形固定資産	1,584	1,349	235	14.8	1,427
繰延税金資産	13,554	8,962	4,592	33.8	7,573
支払承諾見返	17,880	7,247	10,633	59.4	7,429
貸倒引当金	20,913	18,365	2,548	12.1	18,361
資産の部合計	1,675,028	1,724,892	49,864	2.9	1,708,774
(負債の部)					
預借取引受入担保金	1,514,436	1,572,074	57,638	3.8	1,550,131
債券貸借取引受入担保金	16,715	-	16,715	100.0	-
借入金	16,421	19,153	2,732	16.6	19,814
外国為替	9	12	3	33.3	7
社債	10,000	17,000	7,000	70.0	17,000
その他負債	13,403	14,995	1,592	11.8	18,201
賞与引当金	535	537	2	0.3	1,045
役員賞与引当金	-	-	-	-	33
退職給付引当金	5,599	5,900	301	5.3	5,817
役員退職慰労引当金	-	347	347	-	-
再評価に係る繰延税金負債	4,083	4,058	25	0.6	4,058
支払承諾	17,880	7,247	10,633	59.4	7,429
負債の部合計	1,599,084	1,641,325	42,241	2.6	1,623,538
(純資産の部)					
資本金	22,461	22,461	-	-	22,461
資本剰余金	17,761	17,761	-	-	17,761
利益剰余金	26,498	29,575	3,077	11.6	29,042
自己株式	197	219	22	11.1	216
株主資本合計	66,523	69,578	3,055	4.5	69,048
その他有価証券評価差額金	4,949	9,444	4,495	90.8	11,408
繰延ヘッジ損益	942	825	117	12.4	579
土地再評価差額金	3,534	3,507	27	0.7	3,507
評価・換算差額等合計	7,541	12,127	4,586	60.8	14,336
少数株主持分	1,879	1,861	18	0.9	1,850
純資産の部合計	75,944	83,566	7,622	10.0	85,236
負債及び純資産の部合計	1,675,028	1,724,892	49,864	2.9	1,708,774

(注)記載金額は単位未満、増減率は小数第1位未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期(A)	当四半期(B)	増 減		(参 考)
	(平成19年3月期 第1四半期)	(平成20年3月期 第1四半期)	(B) - (A)		平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
経 常 収 益	13,053	13,247	194	1.4	51,825
資 金 運 用 収 益	8,418	8,958	540	6.4	33,872
(うち貸出金利息)	(5,633)	(5,997)	(364)	(6.4)	(23,170)
(うち有価証券利息配当金)	(2,767)	(2,903)	(136)	(4.9)	(10,568)
役 務 取 引 等 収 益	1,316	1,320	4	0.3	4,994
そ の 他 業 務 収 益	275	530	255	92.7	1,012
そ の 他 経 常 収 益	3,042	2,438	604	19.8	11,946
経 常 費 用	11,760	11,219	541	4.6	45,320
資 金 調 達 費 用	351	1,342	991	282.3	2,635
(うち預金利息)	(194)	(1,100)	(906)	(467.0)	(1,835)
役 務 取 引 等 費 用	457	466	9	1.9	2,030
そ の 他 業 務 費 用	1,030	296	734	71.2	3,164
営 業 経 費	5,879	5,999	120	2.0	23,216
そ の 他 経 常 費 用	4,041	3,115	926	22.9	14,273
経 常 利 益	1,293	2,028	735	56.8	6,504
特 別 利 益	2	3	1	50.0	12
特 別 損 失	45	339	294	653.3	89
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,250	1,692	442	35.3	6,428
法人税、住民税及び事業税	-	-	-	-	209
法人税等調整額	-	-	-	-	2,517
税 金 費 用	511	687	176	34.4	-
少 数 株 主 利 益	68	12	56	82.3	54
四 半 期 (当 期) 純 利 益	670	993	323	48.2	3,647

(注) 記載金額は単位未満、増減率は小数第1位未満を切り捨てて表示しております。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年3月期 第1四半期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	22,461	17,761	26,217	196	66,243
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			460		460
役員賞与			22		22
四半期純利益			670		670
自己株式の取得				1	1
土地再評価差額金取崩額			93		93
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	-	-	281	1	280
平成18年6月30日残高	22,461	17,761	26,498	197	66,523

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	11,669	-	3,628	15,297	1,851	83,392
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						460
役員賞与						22
四半期純利益						670
自己株式の取得						1
土地再評価差額金取崩額						93
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	6,720	942	93	7,756	28	7,728
当四半期中の変動額合計	6,720	942	93	7,756	28	7,448
平成18年6月30日残高	4,949	942	3,534	7,541	1,879	75,944

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

当四半期(平成20年3月期 第1四半期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	22,461	17,761	29,042	216	69,048
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			460		460
四半期純利益			993		993
自己株式の取得				3	3
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	-	-	533	3	529
平成19年6月30日残高	22,461	17,761	29,575	219	69,578

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	11,408	579	3,507	14,336	1,850	85,236
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						460
四半期純利益						993
自己株式の取得						3
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	1,963	246	-	2,209	10	2,199
当四半期中の変動額合計	1,963	246	-	2,209	10	1,669
平成19年6月30日残高	9,444	825	3,507	12,127	1,861	83,566

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(参考) 前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	22,461	17,761	26,217	196	66,243
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			920		920
役員賞与			22		22
当期純利益			3,647		3,647
自己株式の取得				19	19
土地再評価差額金取崩額			120		120
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	2,825	19	2,805
平成19年3月31日残高	22,461	17,761	29,042	216	69,048

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	其他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	11,669	-	3,628	15,297	1,851	83,392
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						920
役員賞与						22
当期純利益						3,647
自己株式の取得						19
土地再評価差額金取崩額						120
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	261	579	120	960	0	961
連結会計年度中の変動額合計	261	579	120	960	0	1,844
平成19年3月31日残高	11,408	579	3,507	14,336	1,850	85,236

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)

(単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益	10,801	2,303	483	13,589	(535)	13,053
経常費用	9,647	2,252	388	12,287	(527)	11,760
経常利益	1,154	51	95	1,301	(7)	1,293

当四半期(平成19年4月1日から平成19年6月30日まで)

(単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益	11,005	2,243	474	13,723	(475)	13,247
経常費用	9,023	2,217	446	11,686	(467)	11,219
経常利益	1,982	25	28	2,036	(7)	2,028

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 「その他の事業」の主なものクレジットカード業務、現金整理委託業務等であります。

[所在地別セグメント情報]

全セグメントの所在地は国内のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[国際業務経常収益]

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

【平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況の参考資料】

1. 平成20年3月期第1四半期の損益状況(単体)

第1四半期までの損益状況は、業務粗利益が順調に増加したことに加え、経費が減少したことから本業の利益を示す実質業務純益は、前年同期比 563百万円増加いたしました。
その結果、経常利益は 1,982百万円、四半期純利益は 979百万円となり、計画通り順調に推移しております。中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

(単位:百万円)

	平成20年3月期 第1四半期		平成19年3月期 第1四半期	平成20年3月期 中間期 公表値 (6カ月間)
	実績 (3カ月間)	前年同期 実績比	実績 (3カ月間)	
業務粗利益	8,491	554	7,937	
経費	5,649	9	5,658	
実質業務純益	2,842	563	2,279	
一般貸倒引当金繰入	862	1,199	337	
業務純益	3,704	1,763	1,941	
臨時損益	1,722	935	787	
うち不良債権処理額	1,807	633	1,174	
経常利益	1,982	828	1,154	3,000
特別利益	1	1	0	
特別損失	339	294	45	
税引前四半期(中間)純利益	1,644	535	1,109	
税金費用	664	212	452	
四半期(中間)純利益	979	323	656	1,700

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前の業務純益を示しております。

3. 決算計数の一部は、決算処理について一部「簡便な手続き」を採用して算出しております。

(「簡便な手続き」とは、P3【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 を参照下さい)

2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」(単体)

	(単位:億円)		(参考)(単位:億円)
	平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	86	102	84
危険債権	207	199	193
要管理債権	85	170	112
合計	379	472	389
総与信に占める割合	3.56%	4.55%	3.63%

(注) 上記の平成19年6月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しており、集計方法については、平成19年6月末を仮基準日として行った自己査定における債務者区分(*)残高を前提としております。

なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

* 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、元金又は利息の支払が3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

3. 自己資本比率(国内基準)

	(参考)	
	平成19年9月末(予想値)	平成19年3月末(実績)
連結自己資本比率	10.6%程度	10.78%
連結Tier1比率	7.3%程度	7.39%

	(参考)	
	平成19年9月末(予想値)	平成19年3月末(実績)
単体自己資本比率	10.6%程度	10.76%
単体Tier1比率	7.3%程度	7.32%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

評価差額

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成19年6月末				平成18年6月末				平成19年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	5,335	146	235	89	5,099	82	208	126	5,065	178	229	51
株式	590	170	179	9	564	166	179	13	572	156	165	8
債券	3,338	40	7	47	3,149	63	5	68	3,134	12	12	25
その他	1,406	16	48	31	1,385	21	23	44	1,358	33	51	18

(注) 1. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の取得原価(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

5. デリバティブ取引(単体)

(1) 金利関連取引

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

区分	種類	平成19年6月末			平成18年6月末			平成19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店	金利先渡契約	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	金利スワップ	200	1	1	200	0	0	200	7	7
頭	金利オプション	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

区分	種類	平成19年6月末			平成18年6月末			平成19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	為替予約	235	6	6	319	2	2	242	1	1
頭	通貨オプション	19	0	0	-	-	-	16	0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引、クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

6. 預金、貸出金の残高(単体)

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末
預金(末残)	15,756	15,174	15,536
うち個人預金	12,350	11,884	12,059
貸出金(末残)	10,435	10,165	10,540

以上